



# 11月6日(土)、7日(日) 名古屋市消費生活フェア公開討論 『あなたはどうか考える！電気は何から作る？』

## 【① 温暖化対策について】

Can公開討論

### あなたは、どうか考える！ 電気を何から作る？

快適で便利な暮らし

電力システムを守る電気会社の皆さん 感謝!!

電気は、くらしになくてはならない  
ライフライン

電力システムによる安定供給  
= 24時間 × 365日

日本の温室効果ガスの33%は、発電によるものです。

事業者も電力会社毎の排出係数×購買電力量=自社のCo2の排出者とみなされます。電力会社が化石燃料への依存度が高いほど、Co2の排出量が多くなる。

## 温暖化対策、待ったなし!!

▲地球の気候変動・温暖化が進んでいます。

異常気象の頻発！温暖化の脅威が現実のものに

化石燃料（石油・石炭）の大量消費により温暖化効果ガス（CO<sub>2</sub>）が急激に増え続けています

CANは、11/6(土)、7(日)オアシス 21(名古屋市栄)で開催された名古屋市消費生活フェアにブース出展、「あなたは、どうか考える！電気は何から作る？」と問いかけ、訪れた市民のみなさんと公開討論しました。ブースに立ち寄られた市民の方と一人一人と対話し、設問に答えていただき、考えていただきました。

2日間で対話討論いただけたのは、のべ60名の方でした。本稿はその報告です。

### 公開討論の目的は・・・

電気はくらしになくてはならないライフライン、私たちの快適で便利なくらしを支えています。しかしこの電気を作るに、日本の温室効果ガスの33%を排出しています。温暖化対策を考える上で「電気を何から作るのか」は避けておけません。現在国の政策は、原子力発電の推進を重点としたものです。これをもっと再生可能エネルギー推進にすべきでは、と問いかけ、一緒に考えていただく、そんな主旨でした。

設問1 あなたは、温暖化対策について、どのように考えていますか？ ( 57 名の方が回答)

- A. 積極的に推進すべきだ。温暖化のリスクを回避すると同時に、新たな産業振興すべきだ。 93%
- B. あまり進めるべきでない。日本の産業の競争力を弱くすると思うから。 2%
- C. よく分からない。 2%
- B. とC. の間 2%

- ・ 国連で鳩山首相(当時)が、25%温暖化効果ガス削減(1990年比で2020年までに)を宣言して以来、産業界の一部から、積極的な推進は、日本の国際競争力を弱めると反対の声も出ています。
- ・ ブースで回答されたほとんどの方は、温暖化のリスク回避と新たな産業振興を、とい回答でした。
- ・ 温暖化対策の推進が経済に与える影響を心配する方もいました。

設問2 あなたご自身は、何か温暖化対策に取り組んでいますか？ 取り組みたいと思っていることでも結構です。

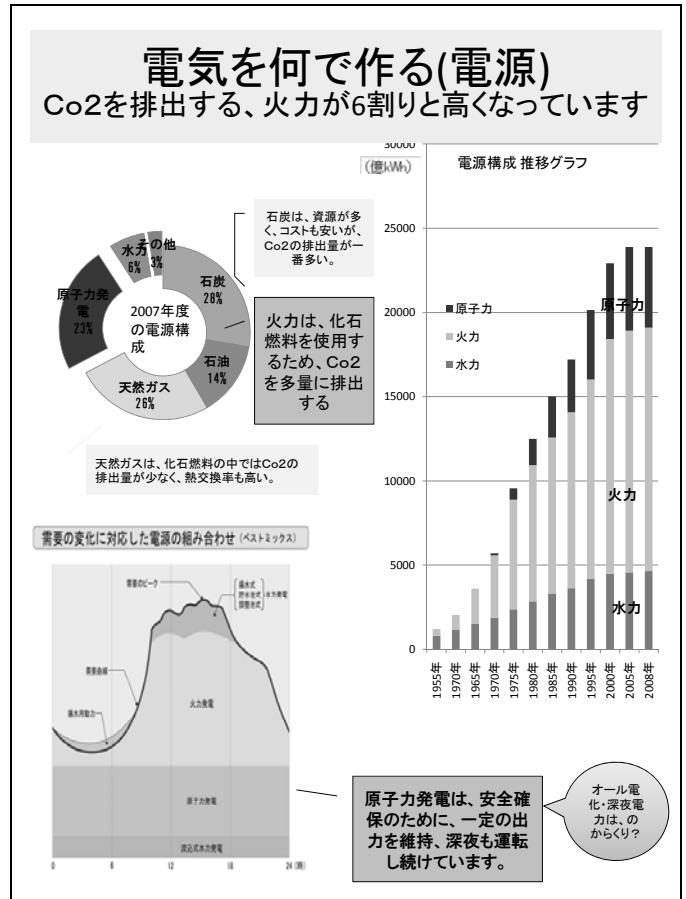
**家電 41名** 電球を変えました／電気をコマメに消す／テレビ見ん時は消す／家の方で電気をつけっぱなしの時がある

**台所 6名** エコクッキング／節水する／ガスはどうしようもない／生ゴミを出さない。生ゴミ処理をしている

**住宅 7名** 省エネ家電／断熱材を使っている／オール電化にしている／太陽光発電／緑のカーテン

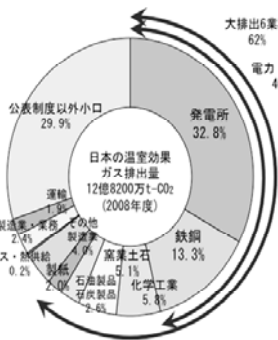
**買物 30名** エコバッグを使う／ムダな包装の商品を買わない／ゴミ出すので袋も要る／でも安いとつい買っちゃう。

**交通 34名** 遠くへ行かない／マイカー使わない／ハイブリッド車使用／なるべく歩く／自転車に乗る／なるべく車に乗らない／バス・地下鉄・歩く／公共機関を利用するようつとめています／地下鉄が通るようになってバスの回数が減って不便／自転車乗るけど意識してない／徒歩で通勤／公共機関を使う／歩く／買い物袋を持っていく／車に税金かけて乗らない方が良く／国際化やめろ／地産地消が良い／こういう事をしないといけないよと子供に教えている

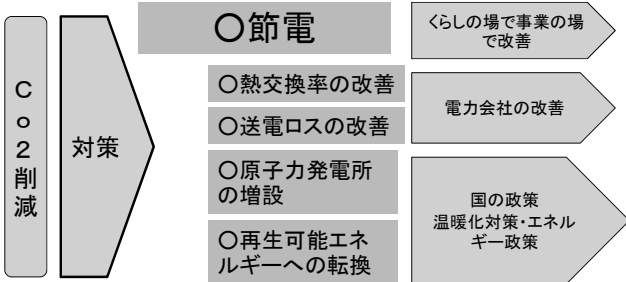


## [① 電源の現状と温室効果ガス]

日本の温室効果ガスの33%は、発電によるものです



現在の対策は、原子力発電が主な柱となっています。しかし、相次ぐ事故や不祥事の発生で、原発の稼働率が低下。それを補うために火力発電(石炭・石油)の依存が高まり、Co2を増加させています。



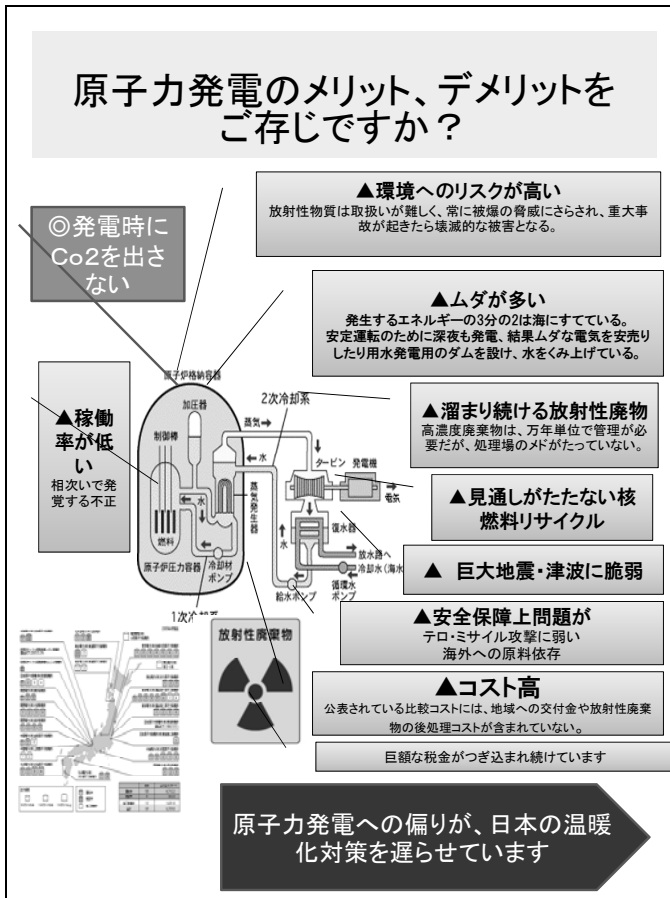
[対話の主なもの]

- 電力会社の代弁をしているのか。／市民のボランティアのネットワークです。タブーなしでメリットデメリットを考えよう企画しました。
- 発電による温室効果ガスの比率がこんなに高いとは思わなかった。／発電と製鉄所によるもので全体の5割近くになります。くらしや産業を支えているので、止める分けにはいきません。しかし、今後10年後に25%、40年後80%の削減をするには、中長期の見通しのもと産業構造の転換が必要です。
- 子どもの頃、佐久間ダムのお話を聞いたことがある。黒四ダムも映画になった。／水力発電は、戦後復興の象徴だと思います。今は巨大なダムを作る時代じゃないけどベースの電源として役割をはたしています。
- 火力発電が6割を占めているのにはビックリした。／高度成長を支え、今も大きな比率を占めているのが火力発電です。電力会社も技術革新をすすめ、発電効率を大きく高めています。最新のLPGコンバインドサイクル発電では、発電効率は50%にもなり、温暖化効果ガスの排出も減らしています。
- 碧南に大きな石炭火力発電所があるが／碧南火力は、世界最大級の石炭火力発電所です。環境対策や発電効率も大変良いのですが、温室効果ガスの巨大な排出

源となっているのは事実です。

- ・ 原子力発電が23%の比率だが、そんなに増加していないが。／新時代のエネルギーとして原子力発電が期待され推進されてきました。しかし増設が進まず、相次ぐ事故や不祥事により、稼働率が低下しているのが現状です。火力発電が多い背景にはこれがあります。
- ・ 1日の需要グラフを見たとき、原子力は一定で、火力の変動が大きいのはなぜか？／原子力は、出力調整がしにくい。そのため、夜間に需要が減った時は、他の電源を減らして調整する他、それでも余る分は、巨大な揚水発電所(上下にダムを作り、上ダムに水をくみ上げ、また水を落として発電する仕組み)で使ったり、深夜電力として安価供給をしています。
- ・ オール電化は、環境にやさしいのか？／この原子力発電の余剰電力の調整に組み込まれているという事実をどう考えるか。本来なら深夜需要が低くなれば、それに合わせて出力調整をすればいいのに余剰電力を作り続けているのは……。

## 【原子力発電のメリット、デメリット】



- ・ 国や電力会社は、発電コストが安いと言っているが？／コスト計算のデータが十分情報公開されておらず不

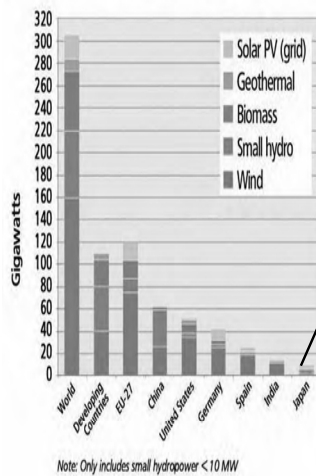
透明です。原発立地の際の地域への交付金や原子力関連広報費が計上されておらず、核燃料リサイクル、放射性廃棄物の処理費用のメドがまだたっていない。

- ・ 例えが悪いが、原発開発は、戦艦武蔵のようなものではないか。戦略を見直さず、なりゆきでお金をつぎ込み続けている。高速増殖炉も同じく、行き詰まっているのに巨額なお金がつぎ込まれ続けている。これこそ仕分けの対象にすべきだ。
- ・ 放射能の問題は常につきまとう。テロも心配だ。海岸にある原子力発電所。排水口が破壊されたり、ミサイルが打ち込まれたらひとたまりもない。
- ・ 私の知り合いに電力会社の副社長をしていたのがいるが、原子力担当で苦労していた。

## 【再生可能エネルギーを見直そう】

### 残念! 再生可能エネルギーの分野でも、世界にとり残されつつあります

Figure 4. Renewable Power Capacities: Developing World, EU, and Top Six Countries, 2009



2009年に世界で増加した再生エネルギーの量。中国、ヨーロッパで飛躍的に増加。日本は大きく立ち遅れています。

日本は、再生可能エネルギーの分野で高い技術力を持っています。しかし、制度設計が遅れその技術力を活かしていません。

- ・ 日本の伸びは、こんなに少ないのか、日本は環境先進国ではなかったのか。／これは昨年度の世界の再生可能エネルギーの増えた分のグラフです。EU、中国の伸びが大きいです。米国も着実に増やしています。
- ・ テキサスの牧場主が風力発電所を作り、風が吹けば、お金が降ってくるという話を聞いたことがある。

- ・ 日本は高い技術力を持っているのに、この分野でも立ち遅れはじめている、原因は何か／国の政策が場当たり的でかつ原子力に偏重しているからでは。

**日本は、再生可能エネルギーに恵まれています**

**今こそ、再生可能エネルギーに舵を切る時では！**

Co2を削減し、エネルギーの自給率を高め、地域に仕事を作ります。

- 市民の意見に耳を傾けつつ継続して進めてほしい。
- 原子力発電は増加しないでほしい。自然エネルギー技術開発を進めてほしい。
- 太陽光発電の補助を！
- 企業まかせではなく国も力を入れるべきだ！！
- 自然破壊をせず、自然を守りつつ自然エネルギーを取り入れて欲しい。
- 原子力発電を一気に減らさないで他の自然発電を増やしながらバランスを取っていく。
- ハイブリッド車の電池を作るまでにCO<sub>2</sub>を出している。
- 家庭だけなら再生で良いが工場などは難しい。
- 原子力はアメリカでもロシアでもどえりや一事故あった。
- 20年後には太陽光にしたい。
- 火力は空気が汚れる。
- 原子力って悪い感じがするけど、しないよりもっと勉強した方がよい。
- 電気は炎があがらないからわからない。戦争中に育った人間には原子力難しすぎる。
- 原子力事故起こしたら困る。
- 再生可能なエネルギーで、基本料金が安くなればよい。
- 原子力発電所などで使用した服などどうするん？
- メーカーが原子炉関連で儲けている。信じられない。
- 再生はお金がかかるから問題。
- 風力発電・水力発電・バイオマス これらを推進すべき！
- 家を建てるときは太陽光発電をやりたい。
- 自分達でもできる努力を！
- もっと子どもの未来を真剣に考える時が来たのでは？

設問3 何から電気を作る？ 積極的に推進すべきだと思うのは！ (回答数 50)

火力・原子力	0%
再生可能エネルギー	100%
中間	4%

設問4 私達市民も、考え、積極的に発言していきましょう。  
[シールに意見を書いてもらいました]

- 原子力発電より環境にいい、日本にふさわしいエネルギーがありますよ。
- 原子力を減らして新しい日本を目指そう！
- 自然エネルギーをおおきく活用出来る方向で進んでほしい。
- 原子力発電の宣伝をタレントがやるな！！
- 再生可能エネルギーでも発電できる！という結果を見せられたら、再生可能エネルギーに対する賛成意見も増えると思います!!

2日間でのべ60名の方との対話は、決して効率のよいものではありませんでした。しかし重たいテーマにもかかわらず、一歩も二歩も踏み込んで対話することができました。対話に応じていただいた皆さん、ありがとうございました。

「電気を何で作るのか、今後どうしていくのか」国や電気会社が決めたことに黙って従う事ではありません。私たち市民は、電気料金を払い、税金を払っています。そして直接家族の安全に関わることです。気候変動・温暖化は、子どもたちの未来に関わることです。情報を集め、考え、判断し、声を出し、行動していきましょう。

(文責 大村昌宏)